



MCIIプレス

Vol.1

歓迎の言葉

広島大学理事・副学長 坂越正樹

日本生物学オリンピック2011本選(広島大会)に参加する皆さん、ようこそ広島大学へ。

皆さんは日本全国2500人の挑戦者の中から選ばれた80人です。言いかえると、今日、ここにいる皆さんは、将来の日本の生物学をリードすることが期待されている精鋭メンバーです。また、周知のように、本選は国際生物学オリンピック日本代表選考も兼ねています。本年7月に台湾で開催された第22回国際生物学オリンピックでは、日本代表の4名が過去最高の金メダル3個、銀メダル1個を受賞しています。きっと皆さんの中から、来年の国際生物学オリンピックで優秀な成績を収める人が出ることでしょう。

広島大学は全国有数の総合大学であり、生物に関わる研究は本学の大きな柱の一つとなっています。生物学は究極の総合的学問領域であると言われるます。皆さんは高等学校では物理、化学、生物、地学の各分野を別々に学んでいます。しかし、本来自然科学は個々の分野を完全に切り離すことはできません。特に生物学では、その生命現象を解明するために、物理学や化学、地学で得られた知見が必ず必要になってきます。この点において、本学は総合大学だからこそ、生物を多面的かつ総合的に研究する環境が整っているという大きな利点があります。この広島大学で、日本、もしかしたら世界の頂点を決する生物学オリンピックを開催できますのは、大変光栄であると同時にとてもワクワクしています。

本選の試験問題は、本学の教員が全力で作成し、皆さんに向けられた挑戦状でもあります。だからこそ、皆さんも全力でぶつかって欲しいと思います。そのチャレンジを通して、皆さんは生物学の不思議、奥深さに対して認識を新たにするはずで。また、これからの4日間は本学の教員や学生と交流を深めるまたとないチャンスです。彼らの研究に向けるひたむきさは、きっと参加された全員の人生の糧となるでしょう。

大会に臨んで緊張する気持ちをエネルギーに換えて皆さんの健闘を祈ります。

広島大学について

広島大学は、11の学部、12の大学院研究科を擁する我が国最大級の総合研究大学です。文系、理工農学系、医療系など、多くの学問領域をカバーし、基礎科学から特徴的かつ先端的研究まで世界の教育研究拠点の一つとして、幅広い分野において研究に取り組んでいます。研究活動を支える様々な特色ある研究施設も充実しており、ナノデバイス・バイオ融合科学研究所や放射光科学研究センター、宇宙科学研究センターなど、研究科の研究活動と緊密な連携を図って世界的レベルの研究を展開しています。広島大学では、様々な領域の授業科目が提供されており、自ら希望すれば他学部の主専攻プログラムを副専攻として履修できるなど、多彩な学びが実現できる環境にあります。

注目される最先端研究の一例をホームページで紹介していますので、是非ご覧ください。

(http://www.hiroshima-u.ac.jp/top/kenkyu/saisentankenkyu/p_uy8h3c.html)

2011年8月18日(木)

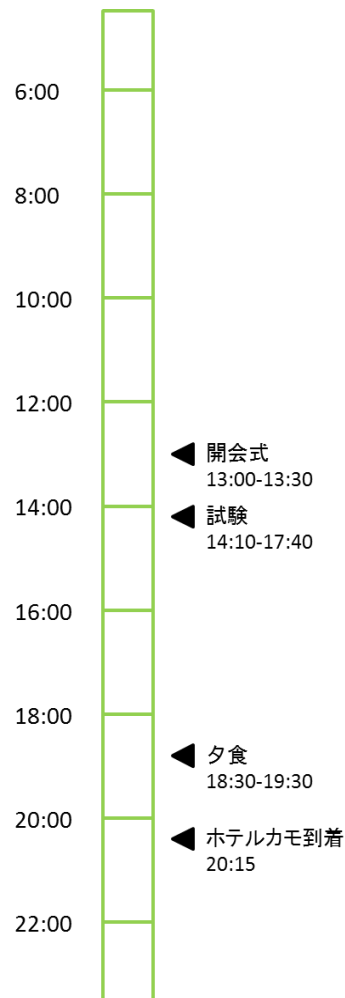
本日の天気



最高/最低

31℃/24℃

スケジュール



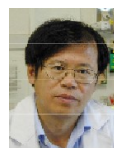
今日の宿泊担当



松崎先生



竹村先生



小原先生

困ったことがあったら相談してください



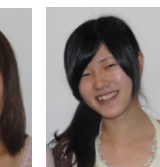
小野(1年)



政綱(1年)



山(4年)



見原(4年)

日本生物学オリンピック2011本選 マークデザイナーの声



本選のマークをデザインしてくれたのは、教育学部第2類自然系コース4年の小野真理さんです。

—— マークは資料集を見ながらイメージを膨らませ、DNAの二重らせん構造や細胞小器官など、いくつかのアイデアの中に染色体があり、生物多様性を描きました。マークの中央上部から右回りに染色体、チューリップ、木、スズラン、キツネ、ヒト、魚、スズラン、鳥を表しています。背景に広島大学のシンボルのフェニックスを描いています。ヒトの顔は広島カープの赤、体はサンフレッチェの紫で「広島」をアピールしています。——

小野さんは大学に入って初めて生物を詳しく学び、「なぜ葉は緑色なのか?」とか代謝の電子伝達系やATP合成に特に興味を持ったそうです。「なぜ?」という気持ちに興味に繋がったということでした。そんな小野さんの将来の夢は教師。「高校では物理が専門になるので、できれば中学校の教師になって生物も教えたい。」ということでした。現在は卒論研究として物理教材の開発に取り組んでいるそうです。

本選参加者の皆さんには「この4日間を楽しく過ごしてもらいたい。ぜひ頑張ってください!」とメッセージをくれました。



広島のアレこれ

広島によろこそいらっしやいました。ここでは、広島の名物を紹介します。広島と聞いて最初に思い浮かべるものは何ですか?



原爆ドーム

平和公園内にある建造物。訪れる人に戦争の悲惨さと平和の大切さを感じさせる。



広島風お好み焼



宮島の大鳥居

宮島のシンボル。最近、島内の水族館がリニューアルオープンしたので行ってみては?



施設紹介 その1

歴史と平和を語る旧理学部

現在の広島大学理学部は約20年前に移転し、東広島キャンパス(東広島市)にあります。それ以前は東千田キャンパス(広島市中区)にありました。現在はキャンパス統合移転に伴い、東千田キャンパス内の大学の建造物は現在使用されているものを除いてほぼすべてが撤去され、

東千田公園となっています。その中でほとんど補修されないまま「被爆建造物」として保存されているのが、旧理学部1号館です。玄関ホールや腰壁には大理石が張られ、当時としては巨大な建造物でした。

1945年に原子爆弾が投下され、爆心地から1420mの位置にあった1号館の内部は全焼しま

したが、何とか外郭だけは焼け残りました。このとき、暗闇の本館から手探りで避難した人々が壁を伝ったため、壁に血痕が残されました。本館は1958年に改修されましたが、この壁は切り取られて現在も東広島キャンパスに保存されています。また現在の理学部の正面玄関の扉は一部が旧理学部のものが使われています。

旧理学部1号館はさまざまな形で現在に歴史と平和を語っています。



旧理学部1号館



理学部正面玄関

100年の歴史が物語る信頼と実績の総合印刷企業

レタープレス株式会社は技術と感性を融合させた創造力で社会のニーズに応えるとともに新しい形のコミュニケーションを提案していきます

総合印刷

dp レタープレス株式会社

■E-mail : soumu@letterpress.co.jp ■URL : http://www.letterpress.co.jp

●本社 〒739-1752 広島市安佐北区上深川町809-5
●東京営業所 〒170-0003 東京都豊島区駒込1丁目37-4 エクセルハイム201
●十日市事業所 〒730-0805 広島市中区十日市町2-1-15

TEL (082) 844-7500 FAX (082) 844-7800
TEL (03) 5976-8985 FAX (03) 5981-9471
TEL (082) 532-1235 FAX (082) 532-1250

後援企業紹介